Information

▪ 南山(ナンサン)バス路線

- 鮑石亭(ポ゛ソクシ゛ョン) 、三陵(サンルン)、茸長谷(ヨンシ゛ャンコ゛ル)行き
  茸長派出所(ヨンシ゛ャンパ゛チュルソ)下車
  500、505、506、507、508番（25～30分間隔で運行）
- 七佛庵(チルフ゛ルアン)行き（統一殿(トンイルシ゛ョン) 下車）
  10,11番（20分間隔で運行）佛国寺(フ゛ルク゛ッサ)に循環運行します

▪ 吐含山(トアンサン)バス路線

- 佛国寺(フ゛ルク゛ッサ)行き　10,11番（20分間隔で運行）
- 石窟庵(ソック゛ルアン)行き
  佛国寺↔石窟庵シャトルバス運行（佛国寺駐車場、石窟庵駐車場から乗車）
  12番（1時間間隔で運行）始発8：40　最終17：20

▪ 慶州市内バス料金表

- 慶州主要観光地を往復するほとんどのバスは座席バスです
- 座席バス（ 座席バスとは一般バスより席が多い ）
  大人-₩1500 / 初中，高中生 -₩1200 / 小学生 -₩700
- 一般バス
  大人-₩1200 / 初中，高中生 -₩800 / 小学生 -₩500

▪ 文化財観覧入場料(ウォン)

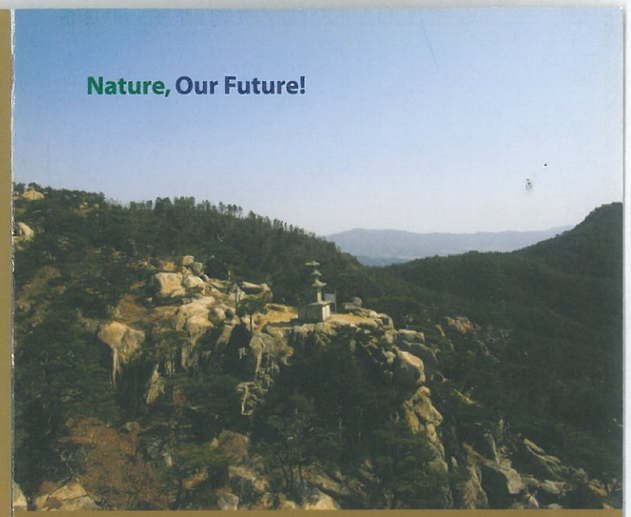
史 迹	大 人	青少年	儿 童
鮑石亭（ポソクジョン）	₩1000	₩300	₩200
统一殿（トンイルジョン）	₩500	₩400	₩300
佛国寺（ブルグッサ）	₩4,000	₩3,000	₩2,000
石窟庵（ブルグッサ）	₩4,000	₩3,000	₩2,000

▪ 観光案内所

- 慶州駅観光案内所 ： (054) 772-3843
- 仏国寺観光案内所 ： (054) 746-4747
- バスターミナル観光案内所 ： (054) 772-9289
- 南山研究所 ： (054) 745-2771

※ 運営時間 ：09:00 ~ 18:00
全国どこでも観光案内 局番なしに 1330

慶州国立公園事務所
慶尚北道慶州市川北南路12
Tel. 054 - 778 - 4100
Fax. 054 - 778 - 4104
Homepage. http://gyeongju.knps.or.kr
Copyright © 2010, Korea National Park Service



美しい千年古都

慶州国立公園
ビジター ガイド



‘霧と雲を飲み込んでは吐き出す’ 吐含山(トハンサン)

慶州の東側を囲む吐含山(トハンサン)は高さ746m、新羅時代の華々しかった過去の栄華を一目で見ることができ、その時代の生き生きした情緒をそのまま感じることのできる山である。慶州から東海沿岸にでるには、吐含山を越す道が一番の近道だったため、昔から交通、軍事的な面から見ても重要な役割を担ってきた。吐含山という名前は、あたかも東海の霧と雲を飲み込んでは吐き出す様子に似ていたためつけられた名前だ。

吐含山は、東海からの湿気と風の影響を受けやすく、前が見えないほどの濃い霧に覆われたかと思えば、風が吹き抜けると同時にさっきの霧が嘘のように晴れ、松の木々と峰が、美しい韓国画を見ているように現れる。

慶州の東側をぐるりと囲む吐含山は高さ746m、佛国寺や石窟庵(ソックルアム)が位置する。今から1300年前に建てられたこれらの建築物は、現代の私たちをこんなにも驚かせ、心をときめかせるのだろうか。“仏国浄土”をこの地に誕生させたかった新羅時代を生きた人々に思いをはせながら、佛国寺や石窟庵を訪れてみてはいかがだろうか。



仏国浄土 - 佛国寺(プルグッサ)

佛国寺(プルグッサ)は字のごとく”仏国浄土”を意味する。弥勒の真理がつまっている経典の教えをそのまま形にした世界が理想的な”仏国浄土”と考えていたため、仏経の教えのとおりに設計し、優れた建築技術、彫刻美で佛国寺を完成させた。佛国寺には、国宝7点、宝物2点がある。

寺院配置図を見ながら，佛国寺の文化財を一つ一つを探してみてください。



国宝 第26号
金銅吐盧遮那佛坐像

国宝 第126号
無垢浄光大陀羅尼経
釈迦塔で発見された．仏教の経典が刻まれている．世界で最も古い木版印刷本である．

国宝 第21号
釈迦塔

国宝 第23号
青雲橋・白雲橋

国宝 第22号
蓮華橋・七宝橋

国宝 第20号
多宝塔

国宝 第27号
金銅阿彌陀如来坐像

- 大雄宝殿 ： 釈迦牟尼を祭った所
- 無説殿 ： 一日説法をしても、言う法がない
- 観音殿 ： 観音菩薩或千手千眼観音菩薩を祭った所
- 羅漢殿 ： 釈迦牟尼の弟子を祭った所
- 吐盧殿 ： 吐盧遮那仏を祭った所（光明が世に光る意味）
- 極楽殿 ： 阿彌陀仏の極楽浄土の世界
- 安養門 ： 仏教で極楽浄土の世界へ行く門
- 紫霞門 ： 紫色の雲が映る門

■ さわやかな空気を吸いながらの森林浴はいかがですか？

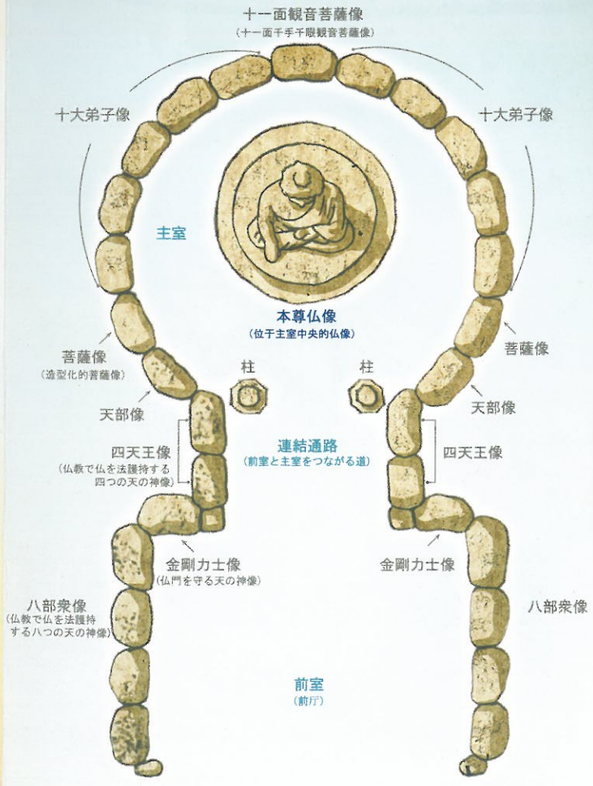
では、佛国寺一柱門(プルグクサイルチュウムン)の横にある吐含山登山コースを登ってみてください。こぼれ落ちる星のように紅葉でいっぱいの道。石窟庵を過ぎれば、吐含山頂上。目の前に広がる東海の絶景を望めます。

石で造られた神秘的な寺 石窟庵(ソックルアム)

宇を見ておわかりのように石で造られた寺だ。新羅王室の繁栄と倭国（今の日本）からの攻撃を避けるために造られた寺で、当初は石仏寺と呼ばれた。石窟庵は全体的な設計、構成だけではなく、風通しや温度、湿度の調節、彫刻自体の完成美などをみても、世界の人々が驚くほどに科学的にも、芸術的にも、目を見張るほどの作品である。何回もの補修工事をするなかで、多くの科学者達が石窟庵の神秘を解き明かそうとしたけれども、まだまだ解明されていない部分が神秘のベールに包まれている。

石窟庵(ソックルアム)配置図

全部で38体の彫像がありますよ!



韓国国立公園

国立公園とは、“豊かな自然やそこに生息するすべての動植物、及び韓国文化、美しい風景の数々など、韓国を代表する地域”としてこれを保護し、後世に伝えていくために国が指定し管理するところである。

1967年、智異山(チリサン)を韓国で最初の国立公園として指定した後、現在まで国土の6.6%を占める21ヶ所の国立公園が指定された。

国立公園をより専門的に管理するために、1987年に国立公園管理公団が設立され、済州島の漢拏山(ハンラサン)を除く20ヶ所の国立公園を管理している。

慶州国立公園

慶州(キョンジュ)国立公園は、歴史的に由緒ある山を中心に韓国で2番目の国立公園として指定され、新羅時代の文化遺蹟が保存されている韓国唯一の史跡を中心とした国立公園である。燦爛な仏教文化の白眉である佛国寺(プルグクサ)や石窟庵(ソックルアム)を含んだ吐含山(トハンサン)、松の木々と険しい岩肌とが調和した美しい自然風景や、数々の歴史文化財を見ることのできる南山(ナムサン)などが代表的な地域である。

慶州国立公園内に分布する遺跡は、国宝11点、宝物22点、古跡9点、天然記念物3点など、世界文化遺産がここに集まっているため、韓国国内はもとより海外からの観光客の足取りが途切れることなく続いているわけである。

新羅(シンラ)千年の歴史と共にあった南山(ナムサン)

南山という名前の由来は、新羅王宮である半月城(パンウォルソン)の南側に位置していることから付けられたものである。もとは、山の形が黄金のすっぽんに似ていることから、黄金の“金”、すっぽんの“鰲”と書き、金鰲山(クムオサン)と呼ばれていた。南山は、最高峰の高位峰(コウィボン)494mと金鰲峰(クムオボン)468m、この二つの主峰に40を越す谷，180を越す峰が連なっている。

新羅の人々にとって南山は、崇拝の対象であって、山のあちこちに石仏や石塔を刻み、寺院を建て、"仏国浄土"を具現化しようとした。南山を称えて"新羅時代の野外博物館"と表現している。2000年ユネスコにより南山地区が世界遺産に登録され、韓国の指定文化財、史跡311号に指定された。

代表的な登山コースには鮑石亭(ポソクジョン)、三陵(サンルン)、茸長骨(ヨンジャンゴル)、七佛庵(チルプルアン)のコースがある。

▪おすすめ登山コース（片道）

1 鮑石亭(ポソクジョン)コース（4.7km 120分）

・鮑石亭駐車場-富興寺(プフンサ)-金鰲亭(クンオジョン)-金鰲峰(クンオボン)

鮑石亭駐車場からスタートして、自然を満喫しながら南山循環道路に沿って登っていくと、生い茂った木々の香りや美しい野花など四季折々に変化する豊かな自然を感じることができる。金鰲峰の頂上からは、慶州一帯を見下ろすことができる。遠く南側にはヌンビ峰の五重石塔が見える。

2 三陵(サンルン)コース（2.6km 90分）

・三陵入口-上禅庵(サンソンアン)-碁石(パドクパイ)-金鰲峰(クンオボン)

三陵(サンルン)コースは、文化財が最も多く、南山を訪れる多くの人達が利用する代表的なコースである。スタート地点には、壮大な松林と王陵が織り成す美しい風景が、また10分程登って行くと仏像が私たちを待ち構えている。碁石からは、千年近く続いた王国”新羅”の首都、慶州の全景が目の前に広がる。

3 茸長(ヨンジャン)コース（3.5km 120分）

・茸長村(ヨンジャンマウル)-雪岑橋(ソルザンキョ)-茸長寺址(ヨンジャンサジ)-金鰲峰(クンオボン)

南山の中央、尾根続きに広がる茸長寺址(ヨンジャンサジ)に向かう道は、南山で一番大きく美しい渓谷沿いにある。南山は茸長渓谷を間に挟み、金鰲峰地区と高位峰地区に分けられる。また、茸長寺址は朝鮮時代の学者であり文人である金時習(キムシスプ)が滞在し、小説“金鰲新話”を執筆した場所として伝えられる



4 七佛庵(チルプルアン)コース（3.5km 120分）

・統一殿(トンイルジョン)ー七佛庵ー神仙庵(シンソンアン)

統一殿を出発し平坦な道を2時間ほど行くと、七佛庵に着く。そこで驚くほど素晴らしい仏像彫刻を見ることができる。七つの仏像彫刻（七佛庵 磨崖佛像群）は南山で一番の規模を誇るばかりでなく、彫刻美、造りすべてがより優れ、仏教美術の真髄を見せつけている。七佛庵から10分余り登って行くと、言葉にできないほどに美しい神仙庵磨崖菩薩半跏像が、幻想的な景観を抱いて雲の上に座っている。